

本様式は選手向けに作成しているものですが、大会当日、チーム内で帯同する指導者や試合を観戦される保護者の方にも健康状態を記録しておいていただきたく、選手同様に作成のうえ、チームの指導責任者の確認を受けるようにしてください。
※様式内の「選手」の記載は、必要に応じて指導者又は保護者と読み替えるなどにより、ご使用ください。

(様式 2) 個人用

第 36 回全国少年少女草サッカー大会 大会参加同意書 兼 健康チェックシート

所属チーム _____

代表者 _____ 様

第 36 回全国少年少女草サッカー大会について、大会の趣旨や新型コロナウイルス感染症・熱中症対策等、大会運営に関するすべてに対し保護者の同意のもと参加いたします。

また、大会参加時は、自身においても新型コロナウイルス感染症への対応に十分留意し、感染予防に努めるとともに、万が一、感染した場合（感染の疑いがある場合も含む）には、所属チームへの連絡をはじめ、全国少年少女草サッカー大会実行委員会及び行政機関等による調査に協力することを約束いたします。

選手 学年 _____ 年 氏名 _____

保護者（又は本人） 氏名 _____

緊急連絡先（携帯電話） _____

※以下の表は、大会へ参加される都度ご記入ください。

大会 開催日	検温		諸症状 ※症状がないことの確認（□内に✓）	確認	
	時刻	体温		保護者等	指導者
／	:	℃	<input type="checkbox"/> 過去 2 週間において かぜの症状・倦怠感・呼吸困難等の症状なし		
／	:	℃	<input type="checkbox"/> 過去 2 週間において かぜの症状・倦怠感・呼吸困難等の症状なし		
／	:	℃	<input type="checkbox"/> 過去 2 週間において かぜの症状・倦怠感・呼吸困難等の症状なし		
／	:	℃	<input type="checkbox"/> 過去 2 週間において かぜの症状・倦怠感・呼吸困難等の症状なし		

「大会参加同意書 兼 健康チェックシート」記載方法ほかお願い

1.大会参加同意書兼健康チェックシートについて

(1) 選手の参加の都度、本同意書兼チェックシートに必要事項をご記入のうえ、所属チームの指導責任者へご提出ください。

※選手の日々（毎日）の健康状態は、小学校へ提出している健康観察記録等で確認・追跡が可能と考えますので、大会主催者側では、大会当日の健康状態のみを確認させていただきます。

また、所属チーム内で同様の様式を定めている場合には、本様式の作成は不要とします。

(2) 所属チームの指導責任者へ本同意書兼チェックシートの提出が無い場合は、大会への参加をお断りすることとなります。また、本同意書兼チェックシートは、大会終了後から1か月間は保管（チームで取りまとめていただくことも可）するようにしてください。

(3) 検温は、自宅（宿泊先）から出掛ける直前に行うようにしてください。

(4) 大会当日、以下の①～③の場合には、参加をご遠慮ください。

①体調が優れない場合（例：37.5℃以上の発熱、症状欄に記載する症状がある場合 など）

②同居家族や身近な人に感染が疑われるもしくは罹患された方がいる場合

③過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(5) 保護者等の確認欄は、選手自身による記入を防ぐため、保護者又は引率責任者の直筆のサインとしてください。

2.大会参加の際にご対応いただきたいもの・こと

(1) 選手は、練習時及び試合出場時を除き、試合会場では原則としてマスクを着用してください。また、試合に出場する際にベンチ内で衛生的にマスクを管理するため、個人用の保管袋等（名前を記載したチャック付ビニール袋など）をご用意ください。

(2) 保護者やご家族等による観戦は、原則としてマスクを着用のうえ、他の観戦者と十分な距離を保ちながら行うようにしてください。また、観戦中の大声での応援や保護者同士の会話も極力お控えください。

(3) 持ち物には、すべてに名前を記載するとともに、個人で使用・管理し、他者と共用することのないようにしてください。

(4) その他、必要と思われる対応につきましては、各自ご用意ください。

3. 感染した場合の連絡について

(1) 大会会場にいられた選手・指導者・保護者等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、速やかに所属チームの引率責任者へご報告ください。

4. 熱中症予防に向けた留意点について

当大会においても原則としてマスクの着用をお願いしますが、気温が高い時期の大会であり熱中症を発症するリスクが高まります。

感染拡大防止に向けた取組に併せて熱中症の予防も行う必要があることから、下記の点などに留意してください。

- ・ マスクの着用と水分補給について

マスク（特に外気を取り込みにくいN95などのマスク）の着用時は、マスクを着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、体感温度の上昇など、身体に負担がかかることがあるため、そのリスクに留意して、こまめな水分補給を心がけることを徹底してください。

また、高温や多湿といった環境下では、屋外で人と十分な距離（少なくとも2 m以上）が確保できる場合には、マスクを外しても構いません。